

ご用命・お問い合わせ先
アペックス産業株式会社
電話 03-3455-6474
FAX 03-3455-6558



〈詳しい案内は当社のホームページをご覧ください〉
URL <https://www.apex-sangyo.jp>

●切り取って保存してご利用ください。

APEX CLUB

アペックス産業株式会社

'23/5

第55号

『APEX CLUB』

発行 2023年5月1日(通算55号)
発行所 アペックス産業(株)「APEX CLUB」編集委員会
〒105-0014 東京都港区芝2-23-4
電話 03-3455-6474 FAX 03-3455-6558
URL <https://www.apex-sangyo.jp>
発行人 元木 貢
編集委員会
編集委員長 篠原 綾乃
編集委員 彦根 良雄、伊東 由里絵、杉山 敏
DTP・印刷 (有)協立印刷社

ギャラリー

みなと区民まつり

みなと区民まつりは毎年10月の連休に港区芝公園、増上寺一帯で開催され2日間で20万人以上来場、2022年で第41回となりました。ここ4年、19号台風やコロナパンデミックで中止、2021年はオンデマンドによる開催でした。企業や官公庁、福祉団体、大使館がブースを出展、3カ所のステージには1日中、歌や踊りなど100を超えるプログラムが演じられます。世界のグルメ、商店会バザール、ふるさと物産展、植木市、パレードなどで賑わいます。

(公社)東京都ペストコントロール協会では、2008年より毎年参加、マムシ、アオダイショウ、モグラに加え、ハクビシンやネズミの剥製、蚊、ゴキブリ、トコジラミなどの標本、生きたゴキブリの展示を行い、大人はこわごわ、子供たちは目を輝かせて1日中人影が絶えません。



むし籠

ペストロジー学会に参加して

2022年12月5日、6日に「第38回日本ペストロジー学会 埼玉大会」が開催されました。一般講演ではネズミやダニ、ゴキブリなどの様々な発表がなされました。また、シンポジウムでは「進化するペストコントロール」という題で、AIを活用したモニタリングやドローンを使用した薬剤散布など、新しい業務についての発表がなされました。

特にAIを活用したモニタリングについては、捕虫紙を撮影し、AIによる画像分析で捕獲された昆虫のカウントが行えるというもので、実用化されればかなりの時間短縮に繋がります。発表以外にも各メーカーの出展ブースにて、AI技術を活用した商品が展示されており、デジタル技術がいかに



展ブースにてAI技術を活用した商品が展示されており、デジタル技術がいかに

うまく活用できるか、ということも今後業務に大きく関わってきそうだと強く感じました。また、3年ぶりの懇親会ではたくさんのPCO関係者の方々と交流ができました。

新型コロナウイルス感染症体験記

当社では、マスクの着用やアルコール消毒などの一般的な感染対策に加え、換気や飛沫防止用のパーティションの設置を行いました。また、社員全員に抗原検査キットを配布し、出勤前に検温、発熱時には自宅待機としました。その結果、社員に家族内感染はなかったものの、社内でクラスターが発生することもなく、お客様にご迷惑をかけることなく何とか乗り越えることができました。

私も家庭内感染で2週間の自宅待機を経験しました。家族全員が陽性になり、1日、2日発熱と咳があったものの、それ以降は症状もなくなりました。元気なのに外に出られないため、子供も親もストレスを感じていました。生活する上では、自治体に申請することにより、食料等が届いたり、ネットスーパーで購入し届けてもらったり、不便を感じることはありませんでした。5類に引き下げられることにより、感染爆発が起きないことを願うばかりです。

虫めがね

FAOPMA-PEST SUMMIT 2022京都大会

アジアオセアニアペストマネージャー連合は1988年に東京で設立され、現在18か国が加盟しています。これまで日本では2002年横浜大会、2008年東京大会そして今回の京都で3回目の開催となります。今大会は、3日間にわたって京都国際会議場で開催され、44か国から2会場に858名、オンラインで300名、ウエルカムパーティには600人超の参加がありました。展示会場には37社が出展しました。開会式には菅義偉前総理から、「日本ペストコントロール協会は、一般家庭の害虫駆除から感染症の防疫まで幅広くご尽力いただかなくてはならない職業で、このたび日本産業界の位置づけとしてペストコントロール業が新たな項目として立てられることが正式に決定された。新型コロナウイルスなどの感染症やヒアリなどの侵略的生物には国境がない、日本をはじめ、本大会にご出席の各国のペストコントロール業界が情報を共有し、連携を強化することで国を超えて私たちの清潔な環境、安全安心の暮らしを守っていただけることを期待させていただきます。」と挨拶いただきました。



と挨拶いただきました。

おじやま虫

Q&A



捕獲されたタカラダニ (当社実体顕微鏡で撮影)

- Q** タカラダニとはどんなダニですか?
A 5月頃、都市部のビルの屋上や壁、一般家庭のベランダやブロック塀などで、チヨロチヨロと多数で動き回る小さな赤い虫です。これらは、ダニ目タカラダニ科アナタカラダニ属のカベアナタカラダニというダニ類で、日本全国に生息しています。
- Q** 餌は何ですか?
A 花粉を中心に食べていることが知られています。他に、アブラムシ等の小昆虫類や、ラン藻類などを食べています。
- Q** どのような生態ですか?
A 3月から4月に卵は孵化し、急速に成長、4月下旬から6月に成虫になり、産卵後すぐ死亡し、卵で夏、秋、冬を越すとされています。
- Q** どのような被害がありますか?
A 大量発生して不快、衣類や寝具へ付着する、工場などでのクリーンエアへの侵入、刺されなにか不安などがあげられます。実験では人を刺さないことがわかっています(アメリカやカナダ、札幌などで偶発的な刺咬被害があったという報告はあるようです)。ただしつぶしたりして、その体液が皮膚に付着すると皮疹を起こすことがあります。
- Q** どのように対策をしたらいいですか?
A コンクリートの防水材処理で発生を抑制することが可能です。また、有機リン系の薬剤で徘徊している個体を殺虫することは可能ですが、完全に駆除することは困難です。お困りでしたら、ペストコントロール専門業者にご相談ください。